

病 欠 証 明 書

学 校 名	小 松 市 立 高 等 学 校		
学年・組・番号・性別・年齢	学年	組	番 男 ・ 女 年齢 歳
生 徒 氏 名			
病 名 _____			
上記の疾病により、平成 年 月 日より約 日間の休養を { 要する ・ 要した } ことを証明する。			
平成 年 月 日			
住 所			
医療機関名			
電話番号			
医 師 名 ⑩			
学 校 記 入 欄 (出席停止とする年月日)	平成	年	月 日
			ホーム担任⑩

(注) この証明書は、学校において予防すべき感染症による出席停止の際の証明にのみ用いるものとする。

【参 考】

学校保健安全法施行規則：第18条（感染症の種類）

「学校において予防すべき感染症の種類は次のとおりとする。」

第1種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る）及び新型インフルエンザ

第2種 インフルエンザ、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘、咽頭結膜熱、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎

※インフルエンザの出席停止基準：発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで

第3種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症

※その他の感染症：ヘルパンギーナ、溶連菌感染症、マイコプラズマ肺炎、手足口病、伝染性紅斑、感染性胃腸炎など